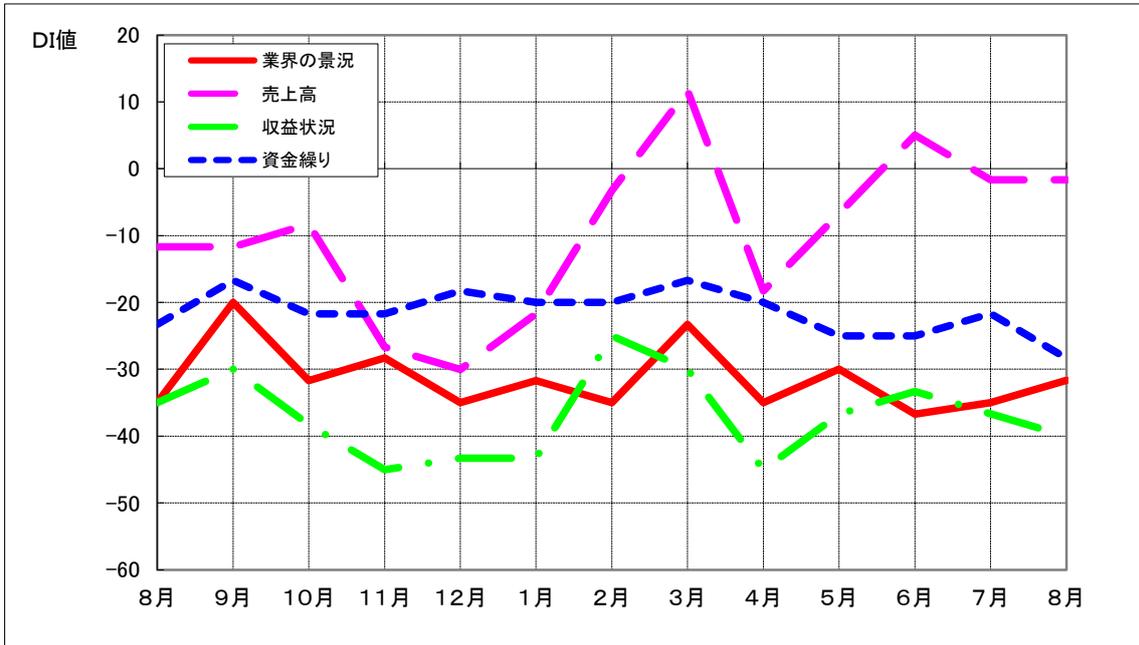


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 令和4年8月～令和5年8月

単位:ポイント



	R4					R5							
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
業界の景況	-35.0	-20.0	-31.7	-28.3	-35.0	-31.7	-35.0	-23.3	-35.0	-30.0	-36.7	-35.0	-31.7
売上高	-11.7	-11.7	-8.3	-26.7	-30.0	-21.7	-3.3	11.7	-18.3	-6.7	5.0	-1.7	-1.7
収益状況	-35.0	-30.0	-38.3	-45.0	-43.3	-43.3	-25.0	-30.0	-45.0	-36.7	-33.3	-36.7	-40.0
資金繰り	-23.3	-16.7	-21.7	-21.7	-18.3	-20.0	-20.0	-16.7	-20.0	-25.0	-25.0	-21.7	-28.3

8月のDI値は前月と比べ、1項目改善、1項目不変、2項目悪化となった。「業界の景況」DI値は3.3ポイント改善のマイナス31.7ポイント、「売上高」DI値は±0のマイナス1.7ポイント、「収益状況」DI値は3.3ポイント悪化のマイナス40.0ポイント、「資金繰り」DI値は6.6ポイント悪化のマイナス28.3ポイントとなった。

前年同月比でみると、2項目改善、2項目悪化となった。「業界の景況」DI値は3.3ポイント改善、「売上高」DI値は10.0ポイント改善、「収益状況」DI値は5.0ポイント悪化、「資金繰り」DI値も5.0ポイント悪化となった。

製造業においては、引き続き、原材料や燃料、電気料、資材等価格の高止まりや高騰及び運搬費の上昇等により収益状況は厳しい。借り換え融資などの資金繰り対策が必要との声もある。鉄鋼・金属業の一部では、物価高騰による消費マインド低下が受注に影響しており、猛暑による生産性の低下の報告もある。

非製造業においては、猛暑の影響により、青果や花きでは一部不作や出荷遅れが発生している。また、小売業や商店街では、外出控えにより客足が遠のき、売上に影響したところもある。